班長扱ヲ辞メ太郎ハ排斥スルモノニシテ吾々ハ梶山組長ノ
下トシテ働クコトヲ拒ミタルニ過ギナシ
ニ解雇エんハ冷淡ナリ而モ本年ハ年末ニ際
所モナリ最モ苦痛ナルヲ以テ復職セシメラ
レ度シト懇請スルガ会社重役ハ會社トシテハ
相当技倆アルモノト認メ組長ニ採用シタレ
モノニテ當時銅合製造部長ヨリ職名ニ對シ
一二ヶ月陰忍スベシト再考ヲ求メタルニ拘
ラズ之レニ應ゼズ今日ニ至リテハ如何トモ
致シ難シト告ゲタルニ職工側ハ然ラバ社員
ニ直接會見シテ陳情スベシトテ午後一時半
頃會社ヲ退去セリ（全日ハ遂ニ社長宅ヲ訪問セズ）

二、全職工怠業状態トナル

10.5 ヤカイ 仕上要求

10.6 鋳物工要求

10.7 怠

機械仕上ノ両工場ハ職工者ニ同情シ五日
日會社ニ要求條件ヲ提出セルハ前報セルガ
六日鋳物工場職工等モ左記ノ要求ヲ提出セ
リ而シテ六日夜大島方寓會館ニ集合ノ際協
定シタルモノノ如ク昨七日一同出勤セルモ
作業ニ従事セズ勤力係ニ於テ勤力ヲ勧ムルモ應
レハミ全職工怠業ニ出デ各工場ノ重ナルモ
ノ約百名ハ鋳物工場ニ集合シ機械工横尾方
三郎外数名ハ本日ハ機械仕上両工場ノ要求ニ
対シ回答アルナレバ若シ回答ナキ時ハ今
夜大島方寓會館ニ集合シ對策ニツキ協議ヲ為
シ飽迄団結シ団メ目的ノ貫徹ヲ期スベシト等
ノ虚説ヲ為シ居リ午後四時頃鋳物工場方面